

学習指導要領		都立江東商業高校 学カスタンダード
<p>(1) 世界の一体化と日本</p>	<p>ア ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成 産業革命と資本主義の確立、フランス革命とアメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国民形成を理解させる。</p>	<p>[アメリカの独立]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓蒙主義の広がりが社会改革の動きにつながったことを理解する。 ・アメリカ独立革命の背景とあらましについて理解する。 <p>[フランス革命]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フランスで社会改革の要求が高まった背景と共和政の成立、革命に対する諸外国の動きを理解する。 <p>[ナポレオンとその帝国]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナポレオンが登場した背景と権力掌握、諸外国の動きとナポレオンの支配に対する民衆の抵抗、ナポレオンの没落の過程を理解する。 <p>[イギリス産業革命]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業革命と資本主義の確立について知る。 ・資本家・労働者が形成され、労働や社会生活の在り方が変化したことを知る。 <p>[自由主義・国民主義の進展]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウィーン体制の成立と本質を知り、体制下の諸地域における抵抗の動きを理解する。 ・イギリスの自由主義的改革と七月革命、追随する自由主義運動を理解する。 ・二月革命とウィーン体制の崩壊、イギリスの繁栄とフランスの第二帝政について理解する。 <p>[東方問題と国民国家の成立]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東方問題によりヨーロッパの国際関係が変動・緊張したことを理解する。 ・ロシアにおける「上からの改革」とその挫折について理解する。 ・イタリアとドイツの統一の過程と統一後の課題と取り組みについて理解する。

学習指導要領	都立江東商業高校 学カスタンダード
<p>イ アジア諸国の変貌と近代の日本</p> <p>ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中での日本の動向を扱い、19世紀の世界の一体化と日本の近代化を理解させる。</p>	<p>[アメリカ合衆国の発展]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アメリカ合衆国の西部への領土拡張が進展する一方、先住民や移民、アフリカ系の人々に対する抑圧が行われていたことを理解する。 ・ アメリカの北部と南部の対立が南北戦争につながったこと、終戦による再統一後、工業化が進展したことを理解する。 ・ ラテンアメリカ諸国の独立、独立後の課題について理解する。 <p>[アジア諸国の変貌]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 18 世紀後半から 19 世紀までのアジア諸国の状況と、ヨーロッパ諸国の進出によって引き起こされた変化について知る。 ・ 18 世紀後半から 19 世紀までのアジア諸帝国の動揺と、それに対する「上からの」改革とその限界について知る。 ・ イスラーム原理主義、民族主義による改革運動について知る。 ・ インドの植民地化とインド大反乱の過程を理解する。 ・ ヨーロッパ諸国による東南アジアの植民地化について理解する。 ・ ヨーロッパ・アジア間の貿易の変化とアヘン戦争やアロー戦争の背景について知る。 ・ 太平天国の乱が漢民族の清朝に対する抵抗の出発点となったことを理解する。 <p>[日本の開国と近代化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清の変動が江戸幕府の政策に与えた影響を理解する。 ・ 19 世紀の世界の一体化と日本の開国・明治維新について知る。

学習指導要領		都立江東商業高校 学カスタンダード
<p>(2) ア 急変する人類社会</p> <p>地球社会と日本</p> <p>科学技術の発達、企業や国家の巨大化、公教育の普及と国民統合、国際的な移民の増加、マスメディアの発達、社会の大衆化と政治や文化の変容などを理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの社会の変化について、人類史的視野から考察させる。</p> <p>イ 世界戦争と平和</p> <p>帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、二つの世界大戦の原因と総力戦としての性格、それらが世界と日本に及ぼした影響を理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの世界の動向と平和の意義について考察させる。</p>	<p>[第二次産業革命]</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二次産業革命による交通・通信・マスメディアの発達や、企業の巨大化、国家の役割の増大、公教育の普及について知る。 第二次産業革命が資源・原材料の供給地・資本投下地として植民地獲得が激化したことを理解する。 <p>[国際的な移民の増加]</p> <ul style="list-style-type: none"> 19世紀後半から国際的な移民が増加したことを知る。 <p>[大衆社会の出現]</p> <ul style="list-style-type: none"> 大量生産・大量消費社会の登場により、社会が大衆化したことを知る。 <p>[帝国主義]</p> <ul style="list-style-type: none"> 帝国主義諸国の抗争と日本を含むアジア・アフリカの対応について知る。 <p>[第一次世界大戦とロシア革命]</p> <ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦に至るまでの国際関係と大戦の性質について理解する。 大戦中にロシアで社会主義革命が起こったことを知る。 <p>[第一次世界大戦後の国際秩序]</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際連盟やヴェルサイユ体制・ワシントン体制の理念とその問題点について理解する。 戦後、アジア・アフリカ地域の民族運動が高揚したことを知る。 	

学習指導要領	都立江東商業高校 学カスタンダード
<p>ウ 三つの世界と日本の動向</p> <p>第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させ、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題などについて考察させる。</p>	<p>[世界恐慌とファシズムの台頭]</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界恐慌の背景と各国の対応について理解する。 第一次世界大戦と世界恐慌の混乱の中からファシズムが台頭し、民衆に受け入れられていったことを知る。 <p>[第二次世界大戦とファシズムの敗北]</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦に至る国際関係とファシズム諸国の侵略、反ファシズムの動きについて理解する。 日本の中国侵略と抵抗する市民の動きについて知る。 第二次世界大戦の連合国と枢軸国の動き、ファシズム諸国の敗北までのあらましを理解する。 <p>[冷戦のはじまり]</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際連合設立の背景と組織について理解する。 第二次世界大戦中以来の米ソ両陣営の対立により冷戦体制が成立したことを理解する。 中国や朝鮮半島、インドシナ半島など冷戦下のアジアで米ソの代理戦争が発生していたことを知る。 冷戦の激化とともに列強の核兵器開発競争が起きていたことを知る。 <p>[第三世界の台頭]</p> <ul style="list-style-type: none"> アジア・アフリカの植民地支配からの解放、第三世界が形成され、平和の推進力となったことを理解する。 <p>[1960 年代の世界]</p> <ul style="list-style-type: none"> 米ソ両国の指導力低下、中ソ論争、中国の経済低迷、アメリカのヴェトナム撤退など大国の指導力低下によって多極が進行したことを理解する。

学習指導要領	都立江東商業高校 学カスタンダード
<p>エ 地球社会への歩みと課題</p> <p>1970年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。</p> <p>オ 持続可能な社会への展望</p> <p>現代世界の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、歴史的観点から資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について展望させる。</p>	<p>[冷戦の終結]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1980年代の東ヨーロッパの変革に始まる冷戦終結の過程について理解する。 ・グローバル化が進む一方で民族紛争が多発したり、地域・諸国間の経済格差が拡大していることを知る。 ・地球温暖化やエネルギー問題など取り組むべき課題があることを認識し、解決方法について考える。 <p>[地球社会の歩みと課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境や資源・エネルギーをめぐる問題など今日的課題について知る。 ・持続可能な社会の実現のためには、環境の保全、経済の開発、社会の発展をそれぞれの調和の下に進めていく必要があることを理解し、歴史的視野からそれらの問題に関する認識を深め、世界の人々が協調し、共存できる持続可能な社会の実現について展望する。